

# 平成25年度 事務事業点検シート

事務事業名		議会運営事業		新規/継続	継続事業	整理番号	2505001000 - 001			
				分割/統合						
関連予算科目	会計	一般会計		事業の分割/統合の内容						
	款	議会費		事業所管課	市議会事務局総務課					
	項	議会費		連絡先	(078)911-2600					
	目	議会費		自治/法定	自治事務	開始年度	不明			
	事業	議会運営事業		根拠法令・要綱等						
施策分野				実施方法		直営	○	補助・助成	その他	
個別計画						委託		指定管理		
事業の目的	対象（誰を・何を）									
	市民、市理事者、市議会議員									
事業の内容	意図（どういう状態にしたいのか）									
	市民の目線に立って、市政の重要事項を決定するとともに、市政に関する監視、調査、提言を的確に行う。また、市政や市議会について分かりやすく説明する責任を果たすため、議会の様々な活動状況を積極的に発信するとともに、市民の声をより一層把握し、市政に反映するために市民参加を推進するなど、市民に分かりやすく、参加しやすい開かれた議会に向けた取り組みを進める。									
事業の内容	議会の広報として、市議会だより、明石ケーブルテレビによる本会議放映、議会ホームページの充実に取り組んでいる。その中でも市議会だよりについては、今年度から定例会号を8ページに増やし、一層の充実を図るとともに、主に新聞折込みで提供している市議会だよりの発行日や掲載内容を事前に知らせるチラシを作成し、自治会回覧する。また、定例会の日程をお知らせするポスターを作成し、自治会掲示板、市内公共施設、JRと私鉄の各駅に送付し掲示を依頼している。									
	議員の調査研究活動に活用するため、政務活動費を会派ごとに交付している。									
事業の内容	議員の資質向上を図るため、議員研修会を実施している。									
	全国市議会議長会や全国特例市議会議長会をはじめ、各議長会の総会や研修会などに出席し、行政や議会における様々な問題や課題の解決に向けた取り組みを聴取し、市政の発展、向上に努めている。									
事業の内容	なお、今年度は都市行政問題研究会の副会長市（任期2年：平成24年2月～平成26年2月まで）と特例市議会議長会の会長市（任期2年：平成25年8月～平成27年8月まで）を務める。									
	議会基本条例は9月定例会での制定に向け、議会活性化特別委員会において検討するとともに、議会基本条例市民フォーラムを開催する。									

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				25年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
23決算	277,619	69,750	347,369	0	0	266	347,103	正規	7.10	非常勤	0.00
24当初予算	279,030	59,060	338,090	0	0	150	337,940	再任用	0.00	その他	1.00
24決算	258,318	59,060	317,378	0	0	0	317,378	任期付	1.30	合計	9.40
25当初予算	268,572	65,010	333,582	0	0	150	333,432				

  

24年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	25年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報酬	議員報酬	219,066		219,066	報酬	議員報酬
旅費	近接地旅費、研修会等参加旅費、市議会議長会総会等参加旅費、都市行政問題研究会旅費等	1,093	1,093	旅費	近接地旅費、研修会等参加旅費、市議会議長会総会等参加旅費、都市行政問題研究会旅費等	2,181	
需用費	消耗品費(コピー用紙等)、印刷製本費(市議会だより等)	4,464	4,464	需用費	消耗品費(コピー用紙等)、印刷製本費(市議会だより等)	5,357	
委託料	市議会だより(定例・臨時号)新聞折込業務委託、市議会棟掃除業務等、明石ケーブルテレビ放送料委託	6,393	6,393	委託料	市議会だより(定例・臨時号)新聞折込業務委託、市議会棟掃除業務等、明石ケーブルテレビ放送料委託	6,826	
負担金補助及び交付金	政務調査費、議長会等年会費・出席負担金	25,212	25,212	負担金補助及び交付金	政務活動費、議長会等年会費・出席負担金	30,852	
その他	交際費、コピー機、市民フォーラム会場料等使用料、市民の警察官賞、議員研修会講師謝礼、議会基本条例学識者謝礼等報償費、市議会だより宅配料等役務費	2,090	2,090	その他	交際費、コピー機、市民フォーラム会場料等使用料、市民の警察官賞、議員研修会講師謝礼、議会基本条例学識者謝礼等報償費、市議会だより宅配料等役務費	4,289	
	合計		258,318		合計		268,572

## 平成25年度 事務事業点検シート

整理番号	2505001000-001	事務事業名	議会運営事業
------	----------------	-------	--------

	指標名	考え方・定義・式	単位	23年度	24年度	25年度見込み
事業の成果	時間外勤務時間数	事業の見直し、効率化により、時間外時間数を削減することを成果指標とする。	時間	1680	1,135	1,021
	指標で表せない成果					
市議会が円滑に運営されることで、市民生活の向上に寄与している。						

	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
事業の評価・今後の方向性						
	現状の課題・今後の事業展開方針等					
市議会は二元代表制の一翼として地方自治の根幹をなすものであり、地方分権時代を迎え、地方議会の重要性はさらに高まっている。そのため、市議会の運営上必要な事務全般を管轄している本事業は必要不可欠である。今後も必要最小限の経費で運営することを目指し、効率的かつ効果的な議会運営を展開できるよう努める。						

※「事業の評価・今後の方向性」は、平成25年8月末時点の所管課の考え方であり今後変更する場合があります。

## 平成25年度 事務事業点検シート

<b>事務事業名</b> 海外研修・国際交流事業		新規/継続	継続事業	整理番号	2505001000 - 002								
		分割/統合											
関連予算科目	会計	一般会計		事業の分割/統合の内容									
	款	議会費		事業所管課	市議会事務局総務課								
	項	議会費		連絡先	(078)911-2600								
	目	議会費		自治/法定	自治事務	開始年度	不明						
	事業	議会運営事業		根拠法令・要綱等									
施策分野				実施方法		直営	○	補助・助成			その他		
個別計画				委託				指定管理					
事業の目的	<b>対象（誰を・何を）</b>												
	市議会議員												
<b>意図（どういう状態にしたいのか）</b>													
姉妹都市、友好都市を中心に市民間の交流事業を進め、相互理解を深める。													
事業内容	国際交流事業として、姉妹都市であるアメリカのパレホ市や友好都市である中国の無錫市との交流を深め、各都市における地方行政の実態及び施策の実情を調査研究するとともに、意見交換することにより、相互の認識や理解を深めている。 今年度は周年行事としてパレホ市を訪問する。												

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				25年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
23決算	1,686	0	1,686	0	0	0	1,686				
24当初予算	3,064	0	3,064	0	0	0	3,064	正規	0.00	パート	0.00
24決算	1,542	0	1,542	0	0	0	1,542	再任用	0.00	その他	0.00
25当初予算	1,350	0	1,350	0	0	0	1,350	任期付	0.00	合計	0.00

  

24年度決算事業費明細	区分（節）	内容	金額	25年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額
	報償費	通訳料	100		報償費	通訳料	200
旅費	友好訪中団派遣	1,396	旅費	姉妹都市交流団派遣	1,000		
需用費	無錫市への土産	46	需用費	訪日団歓迎懇親会(食糧費)	150		
<b>合計</b>			<b>1,542</b>	<b>合計</b>			<b>1,350</b>

## 平成25年度 事務事業点検シート

整理番号	2505001000-002	事務事業名	海外研修・国際交流事業
------	----------------	-------	-------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式	単位	23年度	24年度	25年度見込み	
	<b>指標で表せない成果</b>						
本市と姉妹提携を結んでいるアメリカのパレホ市や友好都市の無錫市を中心に交流の場を設けることで相互の理解と友好を深めている。							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
本市はパレホ市と姉妹都市提携を結び、無錫市とは友好都市提携を結んでおり、自治体レベルにおいても海外事情の調査研究や有効交流の取り組みが求められており、その必要性、有効性が高い事業である。今後とも必要最小限の経費で運営することを目指し、より効果的な事業展開ができるよう努める。						

※「事業の評価・今後の方向性」は、平成25年8月末時点の所管課の考え方であり今後変更する場合があります。

## 平成25年度 事務事業点検シート

事務事業名 本会議・委員会等運営事業		新規/継続	継続事業	整理番号	2505001000 - 003						
		分割/統合									
関連 予算 科目	会計	一般会計	事業の分割/ 統合の内容								
	款	議会費	事業所管課	市議会事務局総務課							
	項	議会費	連絡先	(078)911-2600							
	目	議会費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明					
	事業	本会議・委員会等運営事業	根拠法令 ・要綱等								
施策分野				実施方法		直営	○	補助・助成		その他	
個別計画						委託		指定管理			
事業 の 目的	対象（誰を・何を） 市民、市理事者、市議会議員										
	意図（どういう状態にしたいのか） 市民の目線に立って、市政の重要事項を決定するとともに、市政に関する監視、調査、提言を的確に行う。また、市政や市議会について分かりやすく説明する責任を果たすため、議会の様々な活動状況を積極的に発信するとともに、市民の声をより一層把握し、市政に反映するために市民参加を推進するなど、市民に分かりやすく、参加しやすい開かれた議会に向けた取り組みを進める。										
事業 内容	本市の市政発展を図るため、他市の先進事例を視察している。 より広く、多くの情報を発信し、市民に市議会を理解してもらうとともに、市民の利便性の向上を目指し、ケーブルテレビによる本会議生中継や本会議のインターネット録画映像配信、会議録検索システムを導入している。 本会議録及び委員会記録の作成事務を行っている。										

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				25年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
23決算	8,888	43,350	52,238	0	0	0	52,238				
24当初予算	12,970	55,440	68,410	0	0	0	68,410	正規	5.90	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
24決算	10,773	55,440	66,213	0	0	0	66,213	再任用	0.00	その他	0.00
25当初予算	13,370	50,790	64,160	0	0	0	64,160	任期付	0.70	合計	6.60

  

24年度 決算 事業費 明細	区分（節）	内容	金額	25年度 当初 予算 事業費 明細	区分（節）	内容	金額
		旅費	行政視察旅費		3,730		旅費
	需用費	会議録製本費等	169		需用費	会議録製本費等	286
	委託料	会議録作成委託料等	4,191		委託料	会議録作成委託料等	5,300
	使用料及び賃借料	議場映像設備等賃借料	2,683		使用料及び賃借料	議場映像設備等賃借料	2,684
	合計		10,773		合計		13,370

## 平成25年度 事務事業点検シート

整理番号	2505001000-003	事務事業名	本会議・委員会等運営事業
------	----------------	-------	--------------

	指標名	考え方・定義・式	単位	23年度	24年度	25年度見込み
事業の成果	会議録検索システムのアクセス件数	会議録検索システムのアクセス件数が増えれば、市議会への関心が高まっているといえる。	件	6774	7,742	8,000
	インターネット中継のアクセス件数	インターネット中継アクセス件数が増えれば、市議会への関心が高まっているといえる。	件	30551	28,467	31,000
	<b>指標で表せない成果</b>					
市議会が円滑に運営されることで、市民生活の向上に寄与している。						

	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
事業の評価・今後の方向性						
	<b>現状の課題・今後の事業展開方針等</b>					
今後も必要最小限の経費で運営することを目指し、より効率的かつ効果的な議会運営を展開できるよう努めていく。						

※「事業の評価・今後の方向性」は、平成25年8月末時点の所管課の考え方であり今後変更する場合があります。